

登録コード	SB435200		開講年度	2026				
授業題目	熱力学演習					担当教員	志水 久	
英文授業名	Thermodynamics Exercise					副担当		
単位数	1	講義期間	後期(隔週A)	曜日・時限	水曜・1時限		対象学年	2年
講義室	理学部第8講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	2 6 Sカリ, 2 5 Sカリ, 2 4 Sカリ, 2 3 Sカリ							
	【2023年度以降カリキュラム対象】専門知識や観察・実験などによって問題を理解・解決し、その成果を的確に他者に伝える力					物体の熱的性質を具体的な物理の問題を解くことで理解し,応用できるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	授業は講義と試験を交互に行います。講義は「熱力学」に関する具体的な問題の解き方について解説を行います。講義の次の回は講義内容に関連した試験を行います。							
(5)授業のキーワード	「自然科学に関する知識の応用」, 「物理学の知識」, 「論理的な思考」							
(6)授業計画	1 . 熱力学第1, 第2法則 2 . 熱力学関数 3 . 磁性体の熱力学 4 . 再試験 4 以外は各項目について2回(講義と試験)行います。 各回の実施日時は、第1回の授業(9月30日)で伝えます。							
(7)成績評価の方法	・ 宿題 ・ 試験 の結果を総合して評価します。							
(8)成績評価の基準	各項目の理解度に応じて成績を付けます。詳細は第1回の授業(9月30日)で説明します。							
(9)事前事後学習の内容	宿題には必ず取り組み,自分のわからないところを明確にして講義に臨むこと。試験の内容は講義で解説した問題と関連した問題なので,講義内容をよく復習して試験に臨むこと。							
(10)履修上の注意	予習(宿題)と復習をしないと得られるものではありません。 授業に関する連絡は、eALPS, 理学部A棟5階の掲示板への掲示, または大学から付与されるメールアドレス宛へのメールで行います。 1月末頃に授業アンケートをします。							
(11)質問,相談への対応	随時受け付けます。							
【教科書】	「大学演習 熱学・統計力学」, 久保亮吾 編, 裳華房, ISBN 978-4-7853-8032-8							
【参考書】	「熱力学」(登録コード:SB408200)の教科書および参考書							